

福島県教育センター

第1節 概要

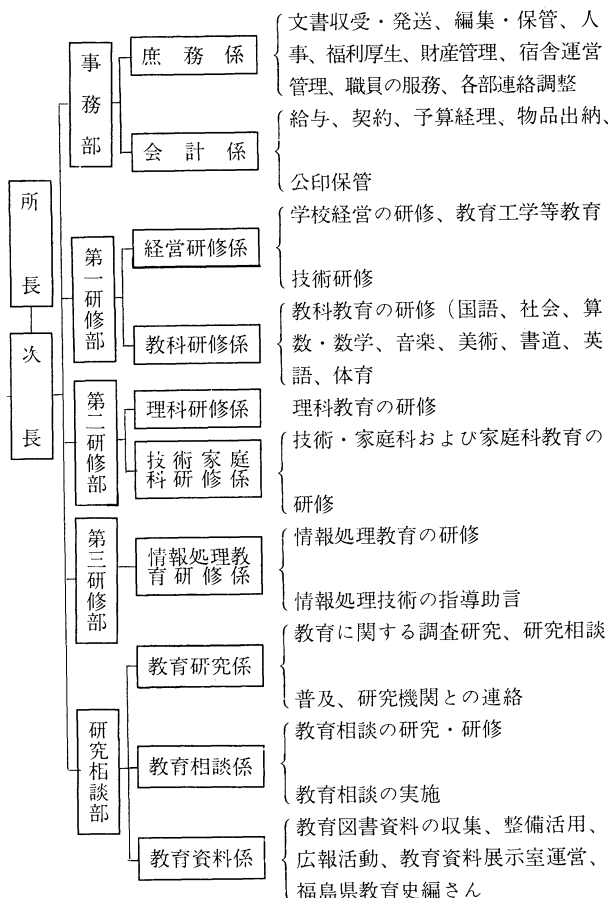
当センターは、昭和46年4月1日に、従来の福島県教育研究所及び福島県理科教育センターを統合して福島県教育センターとして発足してから、本年度は第2年目である。

昭和47年度は、前年度の実績をもとに、さらに、当センターの設置目的である教育の振興及び充実を図るため

1. 教育関係 職員の研修事業
2. 教育に関する専門的、技術的事項の調査研究事業
3. 情報処理教育に関する事業
4. 教育相談に関する事業
5. 教育に関する図書及び資料の作成、収集及び活用に関する事業

などをいっそう推進してきた。事業実績については第2節以下のとおりであるが、これらの目的を実現するための組織は、次のとおりである。

1. 組織



2. 施設、設備の概況

(1) 施設の整備

施設の整備については、下記概要のとおり昭和46年6月20日に竣工した宿泊棟の建設で一応の全容が整った。昭和47年度には

- ① 第3棟から宿泊棟までの渡り廊下 164平方メートルが建設され、研修の場と宿泊の場とが直結されることとなり事業の円滑な運営に役立つことになった。
- ② また、冷房設備が設置され、宿泊棟をのぞく第1棟、第2棟及び第3棟の全館が冷房されることになり酷暑期においても快適な環境を保つことができることになった。
- ③ さらに、環境整備の面では、西門から第3棟入口及び宿泊棟入口に通じるアスファルト舗装通路 786平方メートルが整備された。

なお、建物の概要は次のとおりである。

建物名・構造規模	延面積	竣工年月日
第1棟（本館） 鉄筋造り、地下1階 地上5階建	1,365㎡	昭和46年3月31日竣工
第2棟（理科棟） 鉄筋造り、4階建	1,590㎡	昭和46年7月30日竣工
第3棟（情報処理棟） 鉄筋造り、2階建	1,073㎡	昭和46年3月29日竣工
宿泊棟 鉄筋造り、4階建	2,112㎡	昭和46年6月20日竣工 ※昭和47年9月30日増築の渡り廊下 154㎡を含む
車庫、焼成室その他	65㎡	

(2) 設備・機器等の整備

研修用設備 機器をはじめ、実験・研究、教育相談及び図書資料関係の設備・機器については、昭和46年度で一応の整備をみた。しかし、急激に変動する社会情勢と高度に発展する科学技術の進歩に対応する現代教育に即応するための教育を推進するためには、さらに設備・機器等を整備充実していく必要が痛感される。

第2節 教育研究に関する事業

1. 学校経営に関する研究

(1) 研究の概念

企業の現代化としての目標・計画を細分化して各従事者に結びつけ、さらには時間的な細分化によって日々に調整するといった経営管理は、学校経営における今後の課題であろう。

学校経営の解釈はさまざまであり、学校管理・学校運営などとの区別が明確でない。このことは、学校経営についての事柄の多様性と、用語の多義性によるものと思われる。しかし研究を進めるにあたっては、その概念を明らかにしておく必要がある。